



1学期が終わります

新型コロナウイルス対応により、例年通りではなかった1学期ですが、なんとか終業式を迎えます。振り返ってみると

- 4月6日 入学式。新入生・保護者・職員での式。始業式は屋外で行う。
- 4月7日 コロナウイルス対応しながら授業開始。緊急事態宣言が出る。
- 4月10日 臨時休業に入る。
- 4月13日～ 分散登校を行う。
- 4月15日 分散登校中止。家庭訪問もしないことに。家庭学習のお願いをする。
- 4月27日 臨時休業を5月10日まで延長。
- 5月18日～ 分散登校を行う。
- 5月25日～ 半日授業開始。簡易給食。集団下校。
- 6月1日～ 通常日課での学校再開。新しい生活様式で学校生活を送る。



予定していた行事の多くが中止になったり、内容を変更したりすることになりました。休業中は家庭学習で保護者の皆様には多大なるご協力をいただきました。学校再開後は、朝の時間の利用などもして着々と授業を進め、休業分の遅れをだいぶ取り戻せてきております。

「新しい生活様式」により、マスク着用、密を避ける行動などに心がけ、消毒作業等も工夫して行ってきました。制限のある生活ではありますが、学校での子どもたちはとても元気でした。保護者の皆様には、休業中の様々なお願いへの取組、健康チェック、家庭での感染予防対策など、ありがとうございました。

夏休みは、普段より短い17日間です。休みの課題を少なめにしていますので、家族で家庭でゆったりとした気持ちで過ごしていただけたらと思います。コロナ対策も続け、2学期に元気に会いましょう。

日本遺産の地で

6月19日に姨捨の棚田が「月の都 千曲—姨捨の棚田がつくる摩訶不思議な月景色『田毎の月』」として日本遺産に認定されました。先人たちから受け継いだ棚田を大切に守り、活用してきた活動が認められたのです。

八幡小学校では、毎年5年生が棚田の一部をお借りして米作りを通して学習をしています。名月会の皆様や市



の皆様にご協力いただき、田植え、草取り、稲刈り、脱穀などの体験を通して学んでいるのです。「日本遺産」の地で学べると、なんだかうれしい気持ちになります。

今年も、学校再開直後の6月2日に田植えを行いました。その後草取りやスズメ除けをしたりして秋の収穫を楽しみにしています。



お知らせ

2学期からの指導体制について

3月以来、新型コロナウイルス対策のため、学校の臨時休業が長くなり、学校再開後に休業中の未指導分の補習等に必要となる「学習指導員」「学習指導補助員」の配置のための費用が、国と県で計上されました。また、教員が児童の学びの保障に注力できるように教員の業務を支援する「スクール・サポート・スタッフ」の追加配置も行われることになりました。八幡小学校ではこの事業を最大限に活用し、子どもたちの学びの充実を図ることとしました。

学習指導員・学習指導補助員兼務・・・(主に3年・6年の算数を週3回ずつ)
学習指導補助員・・・(主に4・5年の算数を週1～2回)
(主に2・6年の算数を週1回、4年学習タイム週1回)
スクール・サポート・スタッフ・・・理科専科の兼任
少人数学習教員(4・5年算数に加え特別支援学級支援を週2回)
学習習慣形成(1年生の指導を午後まで延長)
特別支援教育支援員(支援時間を増やす)

地域の学校支援ボランティアさんのお力もお借りしていきます。

運動会について

新型コロナウイルス対応により、運動会も例年の通りにはできませんが、八幡小学校では、予定していた9月19日(土)に全校で実施するように計画を進めています。

今のところ次のような内容です。

- ・ 半日実施。保護者席・来賓席は設けません。
- ・ 種目
 - 短距離走・・・全学年行います。
 - 表現種目・・・連学年で行います。密にならないような工夫をします。
 - なかよしグループ対抗種目・・・児童会のなかよしグループで行います。種目は子どもたちと一緒に考えて決めていきます。
 - 全校種目・・・入場行進(6年生の鼓笛とともに) 準備体操
 - 全校ダンスは児童会で考えた「八幡レポリューション」
- ・ 7月時点での計画です。変更の可能性もあることをご了承ください。

